

高浜虚子は自身の著書『俳句とはどんなものか』で、

俳句とは主として景色を叙する**文学**であります

俳句はこの時候というものにもっとも重きをおいた**文学**であります。

俳句はこの時候の変化につれて起ってくるいろいろの現象を諷うたう**文学**であります。

と書いています。

「俳句」を「風景写真」に、「文学」を「写真」に置き換えると、そのまま、風景写真協会をはじめ、風景写真を愛好する方々が写真を撮られる時の姿勢そのものです。

風景写真とは主として景色を叙する**写真**であります

風景写真はこの時候というものにもっとも重きをおいた**写真**であります。

風景写真はこの時候の変化につれて起ってくるいろいろの現象を諷うたう**写真**であります。

このように、風景写真と俳句は本質的に良く似ていると思います。

俳句は、それぞれ個人の解釈によって、大きく意味が膨らんでいく可能性を持っています。

写真はまさにその風景を写し取っているからこそ伝わる臨場感があります。

江戸時代や戦前の俳句には日本の原風景ともいえる風景が詠まれています。

残念ながらそういった風景は再現することは不可能ですが、それらから想起されるイメージを写真にすることによって、過去の名句の世界を再現できます。

景色に鋭い感覚を發揮した古の俳人の見た風景を追体験することは、風景写真を撮影するにあたって、さらなる技量の向上に貢献することと思います。

日本俳句研究会のホームページに載っている俳句のポイントです。
(一部を抜粋しました)

俳句は物や風景をよく観察して、そのありさまを絵のように17文字の中に写し取る文芸だとも言われます。

季語の有無

俳句では季語は、ほぼ必須とされていますが、短歌にはこのルールはありません。

文字数

俳句は五七五、短歌は五七五七七の定型詩です。

恋の歌

俳句には恋の歌はほとんどありませんが、短歌には多いです。

俳句で恋の歌といえば、新撰組副局長の土方歳三の作とされる

「志れば迷い志なければ迷わぬ恋の道」

という無季語があります。

季語の有無

俳句では季語は、ほぼ必須とされています。

切れ字の有無

俳句には句を切るための「や」「かな」「けり」といつ切れ字が重要とされています。

文語体と口語体

俳句は書き言葉の文語体が一般的ですが、これは切れ字が文語体であるためです。

日常会話で「名月や」「広野かな」なんて言葉は使いませんかね。

自然と人事

俳句は自然や四季を詠むものです。

※次の頁以降に上げた俳句はあくまで参考です。

※写真に撮れそうと思った句を挙げています。挙げた句の写真を撮ったから採用というわけでもありませんし、挙げた句では思うようなお写真が撮れないこともあると思います。

※ご自身で、俳句を探していただいて、それに合うお写真を撮ったり、写真を撮った後にピッタリとくる俳句を探していただきますようお願いいたします。

すばらしい作品が集まることを願っております。

夏（五月、六月、七月）

五月

81 牡丹散りてうちかさなりぬ二三片 蕪村
82 日々に色かはりゆく新樹かな 虚子
83 をちこちに瀑の音聞く若ばかな 蕪村
84 道のべの低きにほひや茨の花 召波
85 朝燕麥穂の露の眞白なる 泊雲
86 雨二滴日は照りかへす麥の秋 虚子
87 麥藁の散らばる道のあそこゝ 虚子

六月

88 六月や峯に雲置くあらし山 芭蕉
89 町中の山やさつきの上り雲 丈草
90 手のとどく水際うれしかきつばた 宇多都
91 みじか夜の満月かゝる端山かな 乙二
92 紫陽花のあさぎのまゝの月夜かな 花蓑
93 咲きのぼる梅雨の晴間の葵かな 成美
94 梅天に鬱然たりや樟榎 月斗
95 五月雨や物干し竿にかたつぶり 也有
96 五月雨や庭を流る々竹の皮 吟江
97 五月雨や月夜に似たる沼明り 芋銭
98 手ばなせば夕風やどる早苗かな 芭蕉
99 草の葉を落るより飛ぶ蜚かな 芭蕉
100 もつれつゝ水無瀬をのぼる蜚かな 樗良
101 浮草や蜘蛛渡りゐて水平 鬼城
102 箔散るやぬなはの花の水の上 曾北
103 しゝめや鶴をのがれたる魚浅し 蕪村
104 蜘蛛の園の破れしこの徑誰が行きし 虚子
105 月の面に蝙蝠屢々かゝりけり 泊雲
106 波の上に流れ藻長き南風かな 橙黄子
107 鳶の巢の藁吹き散るや青嵐 吟江
108 傾けて新樹を吹けり青嵐 温亭
109 薰風や千山の緑寺一つ 子規
110 ほととぎす啼くや五尺のあやめ草 芭蕉
111 光りあふ二つの山の茂りかな 去来
112 たうたうと瀑の落こむ茂りかな 士朗
113 木々の根の左右より迫る木下闇 虚子
114 あらたうと青葉若葉の日の光 芭蕉
115 ゆらゆらと杉の間の夏の蝶 琅玕子
116 瀧ちかく草にすがりぬ夏小蝶 より江
117 夏草や兵共がゆめの跡 芭蕉
118 青鳶の皆葉尖より雫かな 徂春
119 若竹や鞭の如くに五六本 茅舎
120 から池へひらひら竹の落葉かな 王城

121 雨ながら月夜になりぬ鳴水鶏 成美
122 落ちて居る胡瓜の花や五月晴 羽城
123 梅雨晴や前山に雲納まらず 虚子
124 おもだかのふとりすぎたる暑さかな 嵐雪
125 薺の二葉にうくる暑さかな 去来

七月

126 七月の蝌蚪が居りけり山の池 虚子
127 古家や草の中より百合の花 成美
128 山百合の置いてありけり峠茶屋 水竹居
129 象潟や雨に西施が合歓花 芭蕉
130 山裾を白雲わたる青田かな 虚子
131 風そひて夕立晴る野中かな 白雄
132 虹の輪のうすらぎつゝもまだありぬ 草坡
133 大木を見てもどりけり夏の山 闌更
134 圓虹に立ち向ひたる巖かな 泊月
135 緑わく夏山陰の泉かな 蕪太
136 廣き葉のかさなり映る泉かな 禅寺洞
137 さざれ蟹足はひのぼる清水かな 芭蕉
138 水涼しひらひら見ゆる魚の腹 坡灰
139 蛸壺やはかなき夢を夏の月 芭蕉
140 赤道の夕焼雲に船は航く 虚子
141 三伏の夕べの星野ともしりけり 禅寺洞
142 蜘蛛の巣に月さしこんで夜の蟬 一茶
143 月の出の漸くさびし夜光蟲 石鼎
144 雨の輪も古きけしきや浦の池 虚子
145 黎明の雨はらはらと蓮の花 虚子



中務敦行

野ざらし紀行 松尾芭蕉
ああ、いよいよ春が来たのかなあ。春の大和路を心に描きながらたどる山路の、四方の名前も知らぬ山々に一刷毛（ひとはけ）霞が棚引いて見える。気持ちの良い景色だ。

もつれつつ水無瀬をのぼる螢かな

Spring - through
morning mist
what mountains there?

Legendary Russian-American dancer Mikhail Baryshnikov has denounced Donald Trump as a "totalitarian opportunist," saying the Republican presidential candidate's speeches remind him of his years in the Soviet Union.

石楠花や雲の巻舒を目のあたり

Spring - through
morning mist
what mountains there?

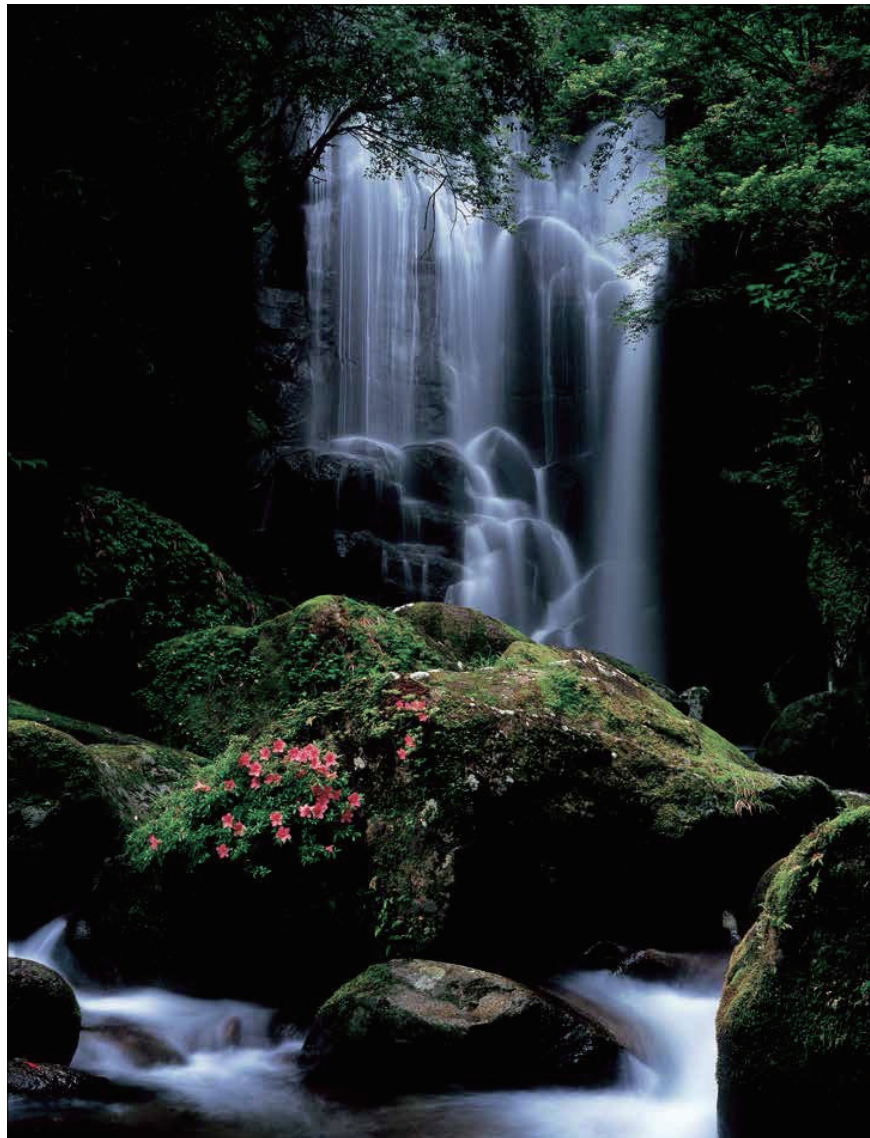
野ざらし紀行 松尾芭蕉

ああ、いよいよ春が来たのかなあ。春の大和路を心に描きながらたどる山路の、四方の名前も知らぬ山々に一刷毛（ひとはけ）霞が棚引いて見える。気持ちの良い景色だ。

Legendary Russian-American dancer Mikhail Baryshnikov has denounced Donald Trump as a "totalitarian opportunist," saying the Republican presidential candidate's speeches remind him of his years in the Soviet Union.



内田文男



Spring - through
morning mist
what mountains there?

野ざらし紀行 松尾芭蕉

ああ、いよいよ春が来たのかなあ。春の大和路を心に描きながらたどる山路の、四方の名前も知らぬ山々に一刷毛（ひとはけ）霧が棚引いて見える。気持ちの良い景色だ。

Legendary Russian-American dancer Mikhail Baryshnikov has denounced Donald Trump as a "totalitarian opportunist," saying the Republican presidential candidate's speeches remind him of his years in the Soviet Union.

勝山正人

寫眞撮る人かはりたる瀧の前

参考イメージ誌面
『四季のいろVI』より会員の方のお写真をお借りしました。

春の水山なき國を流けり

Spring - through
morning mist
what mountains there?

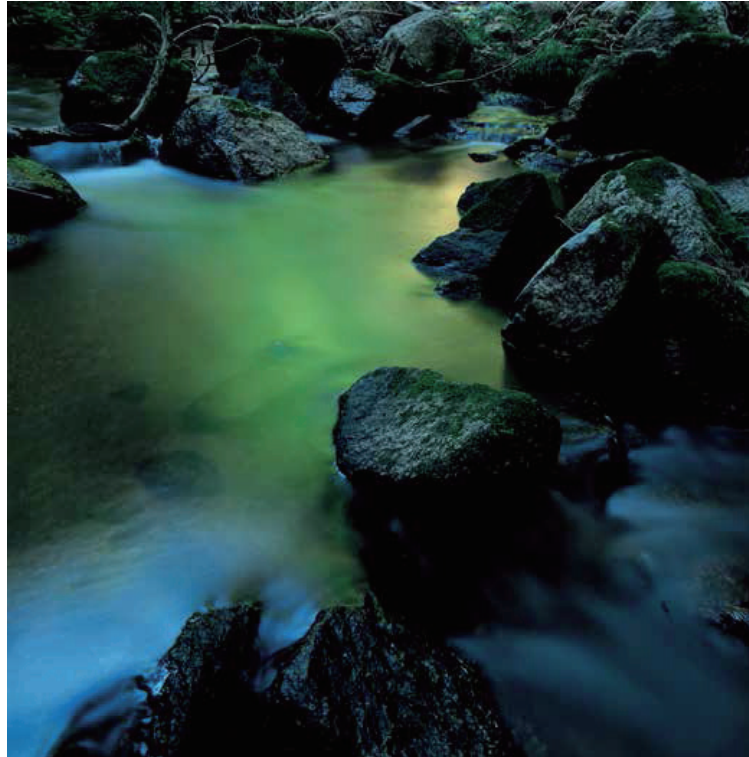
野ざらし紀行 松尾芭蕉

ああ、いよいよ春が来たのかなあ。春の大和路を心に描きながらたどる山路の、四方の名前も知らぬ山々に一刷毛（ひとはけ）霞が棚引いて見える。気持ちの良い景色だ。

Legendary Russian-American dancer Mikhail Baryshnikov has denounced Donald Trump as a "totalitarian opportunist," saying the Republican presidential candidate's speeches remind him of his years in the Soviet Union.



松田吉夫



渡邊実

沼の色
變りしほどや若葉風

Spring - through
morning mist
what mountains there?

野ざらし紀行 松尾芭蕉

ああ、いよいよ春が来たのかなあ。春の大和路を心に描きながらたどる山路の、四方の名前も知らぬ山々に一刷毛（ひとはけ）霞が棚引いて見える。気持ちの良い景色だ。

Legendary Russian-American dancer Mikhail Baryshnikov has denounced Donald Trump as a "totalitarian opportunist," saying the Republican presidential candidate's speeches remind him of his years in the Soviet Union.

黎明の雨はららと蓮の花

Spring - through
morning mist
what mountains there?



野ざらし紀行 松尾芭蕉

ああ、いよいよ春が来たのかなあ。春の大和路を心に描きながらたどる山路の、四方の名前も知らぬ山々に一刷毛（ひとはけ）霞が棚引いて見える。気持ちの良い景色だ。

Legendary Russian-American dancer Mikhail Baryshnikov has denounced Donald Trump as a "totalitarian opportunist," saying the Republican presidential candidate's speeches remind him of his years in the Soviet Union.

佐藤武